



今年もあと10日ほどになりました。クリスマス、冬休み、おおみそか、お正月と楽しいことが待っています。残りの日々、静かにこの1年間を振り返ってみましょう。

先日、明倫教室で「心理学教室」がありました。亀田智美先生に「**プラスの言葉は幸せを呼ぶ**」というテーマで講演をしていただきました。途中、寸劇などもあり、子どもたちは楽しみながらも真剣に考え、積極的に意見を発表しました。「幸せになるためには人となかよくなること、そのためにはどうすればいいのか」を考えるよい機会となりました。



プラスの言葉 → なかよし → 幸せ



○僕は心理学教室で、プラスの言葉とマイナスの言葉を知りました。僕は、**話す時は一度考えて発することがいい**と知りました。（小5 芝 悠大さん）

○私は去年、プラスの言葉、マイナスの言葉を習ったけど、今回はそれよりもっと理解が深まりました。ふり返ってみると、たくさんのマイナスの言葉を使っていることがわかり、**すごく残念でくやしい気持ちになりました**。ずっとプラスの言葉を使って、みんな、そして自分を幸せにしていきたいです。（小5 土居七緒さん）

○今日の学習で「なかよし」「みとめられる」「じゅう」「たのしみ」「げんき・あんぜん」という言葉は、最初は意味がわからなかったけど、話を聞いていくうちにだんだんわかって、最後には思いっきり楽しむことができました。劇を久保先生がして、楽しく学習できてうれしかったです。今まで友達にもマイナスの言葉を使ってしまっていたかもしれないけど、今日この学習をして、友達を笑顔にしていきたいなと思いました。プラスの言葉をどんどん使って、友達じゃない人にも声をかけて、仲良しにしていきたいと思いました。「ありがとうはまほうの言葉」ということを知って、学校生活でもその言葉を生かしていきたいと思いました。**自分にも使いたいな**と思いました。（小5 鈴木美絆さん）

○私はプラスの言葉やマイナスの言葉について、たくさん学びました。マイナスの言葉はケンカの元になってしまう言葉なので、考えが友達や家族と違ってもマイナスの言葉を使わずに、プラスの言葉を使って言い合いたいと思いました。私が一番心に残ったことは「**幸せ**」は5つに分けられ、「なかよし」を手に入れたら、他の4つも手に入るので**「なかよし」を大切に**していきたいと思いました。（小6 小笠原鈴さん）



年末となり、冬の到来とともにインフルエンザが流行し、市内でも学校・学級閉鎖をする小中学校が増えています。土曜塾でも教室の換気や机いすの消毒等を行い、対策を心がけています。ご家庭でも、マスクを着用して通塾するようお子様に働きかけをお願いします。なお、調子が悪い時には無理をしないで、休養させてください。

昨年度の特色入学者選抜入試

1 面接の質問

今年度の入試の
参考にして下さい。

志望動機　自己アピール　好きな教科と理由　苦手教科の克服の仕方　勉強時間
工夫している勉強方法　英語の魅力　趣味・特技　自分の長所とその生かし方
中学校のよい所　中学3年生の1番の思い出　中学生活でがんばったこと
部活で学んだこと　部活の思い出　部活で苦しかったこと　長距離走の魅力
今日の起床時刻と朝食　休日の過ごし方　自己アピール書の内容への質問
高校でがんばること　高校での部活動　文武両道をどう実現していくか
水産増殖科の内容　高校卒業後の進路先　希望する大学　将来の夢

2 論文のテーマ

宇和島東	① 愛媛県の農業の課題とその解決策について ② 持続可能な農業にしていくための方策について
宇和島水産	○水産業の問題点と解決策について
吉田	○中学校での取り組みと高校生活の目標について
北宇和	○これまでの生活をふり返り、漢字一字で表し、その理由と考えを書く。
南宇和	○自分の住んでいる地域の良さと課題、課題の解決策について
八幡浜	①文章の筆者が伝えたい「正しい心のあり方」についてと自分の経験を ふまえた「正しい心のあり方」について ②資料からわかるなどをまとめ、今後のA Iの活用方法について

3 感想

○とても緊張しました。会場は静かすぎました。面接では面接官の先生の目を見て話すことができました。
○小論文は何とかできただけど、面接は1番目でとても緊張して、声も足もいろいろ震えてしまいました。
○初めての試験で、始まる前はすごく緊張しました。小論文とちょっとした問題かと思っていたけれど、たくさん問題があり、あせりました。国数理社英が1, 2問ずつあり難しかったです。小論文では、600字ぴったりに書き、自分の意見をたくさん書きました。面接もきちんと答え、いい経験をしました。
○教室に時計がなかったので、腕時計を持って行った方がよい。感染予防のために、換気しているので寒い。貼るカイロは1つでは寒さを防ぐことはできないので、もつとカイロを貼った方が温かいと思った。貼れないカイロより貼るカイロの方が自分的に良いと思った。教室は静か過ぎて参考書を見ることができないので、参考書は見ずに覚えておいて、面接の流れをイメージして練習しておいた方がよい。トイレは行けないと思っていた方がよい。(時間がない。) 面接が終わると教室に帰ることははないので、誰にどう思われようがいいと思いながら、大きな声で「失礼します。」などのあいさつをしたら良いと思う。
○作文の前はとても緊張していたけれど、作文の途中から緊張がほぐれ、面接の前には緊張がほぐれていたので良かったです。面接はつまらず、すんなり応答することができたので良かったです。みんなの集中力が高くて、みんなすごいなと思いました。
○面接は9~10問くらい聞かれた。この入試は自己アピールすることが大事だと思うので、面接でも作文でも自分のことをアピールし、志望理由をちゃんと考えておいた方がいい。
○初めての経験でとても緊張しましたが、始まってみると一瞬で時間が過ぎ、終わっていて、とても安心しました。面接では緊張しましたが、練習したようなことがたくさん聞かれたので、少しだけ気持ちが楽に答えることができました。作文の内容も書きやすく、自分自身の住んでいる地域のことを実体験などをもとに書くことができました。初めてのことだらけでしたが、良い経験になったと思います。